



# こそさぽ通信



Vol.34

本通信は、雲仙市子育てサポートセンターの活動等をお知らせする為に年2回発行しております。

## 令和5年度はこんな依頼を受けました。

夕方、園に子どもを迎えに行ってもらい、その後しばらく預かって欲しいのですが、可能ですか？

土曜日と、学校が休みの日、子どもを学童まで送って欲しいです。

仕事が決まり、学校が休みの間7時から子どもを預かってもらい、時間になったら、学童へ送ってもらう事が出来るでしょうか？

園までの送迎を、朝夕、お願いしたいです。



残業で、学童の迎えに行けないので、迎えて自宅まで送って欲しいのですが...

双子の子どものお世話を、手伝って欲しいです。



### 令和5年度 活動状況

依頼件数 137件  
活動件数 115件

＝主な活動状況＝

- ・自宅から学童への送迎
- ・自宅から園への送迎
- ・預かり(依頼会員自宅にて)



雲仙市子育てサポートセンターでは、  
**依頼会員 107名**  
**協力会員 59名**  
**両方会員 4名**  
**合計170名**  
 の方に登録頂いています。

(R.6.2.29現在)

### ご存知ですか？

### 『雲仙市 家庭教育7か条』

<p>子どもの心に じんわり届ける 暖かさがこぼれる 雲仙市 家庭教育 7か条</p>	<p>第1条 命の尊さ</p> <p>「あなたは私の宝物」 世界に一つだけの命 私の命 あなたの命</p> <p>命はひとつです。命を大切にすることを尊ぶよう。</p>	<p>第2条 個性、いいところ</p> <p>「いいね!」「すごいね!」 ほめて伸ばそう いいところ</p> <p>たくさんほめて、子どもたちの個性、笑顔をもっと輝かせましょう。</p>	<p>第3条 家族の信頼・絆</p> <p>「大好きだよ」「ありがとう」 たくさん伝えよう 心に届く大切なことば</p> <p>愛されていると感じることで、心が安定します。子どもの「あのおね」に耳を向けましょう。</p>	
	<p>第4条 読書・体験</p> <p>「おもしろいね!」「楽しいね!」 読書で育む 豊かな心 体験で学ぶ 生きる知恵</p> <p>本を通じた親子のふれあいが豊かな心をつくれます。多くの体験から気づき、学びを深めましょう。</p>	<p>第5条 あいさつ、生活習慣</p> <p>「おはよう」「おやすみ」「一緒に食べよう」 笑顔のあつた楽しい食事</p> <p>あいさつは人と人をつなげます。早起、早起き、朝ごはんを、生活のリズムをつくりましょう。</p>	<p>第6条 地域で子育て</p> <p>「いってらっしゃい」「気をつけて」 地域で子育てして声かけよう</p> <p>子どもは郷土の宝です。地域とのつながりを大切に、地域全体で子どもたちを育てましょう。</p>	<p>第7条 メディアとの付き合い方</p> <p>「パソコンスマホ大丈夫?」 親子で話そう メディアのルール</p> <p>雲仙市統一ルールと家族で決めたルールを守り、子どもをメディア社会の危険から守りましょう。</p>

今年度も協力会員さんには大変お世話になりました。こんな風にしたら...とのご意見も、これまで通りおっしゃってください。出来るところから改善して参ります。

### お問い合わせは...

**雲仙市福祉事務所**  
**子ども支援課子育て支援班**  
**子育てサポートセンター**  
 担当 中村・増田

直通電話：0957-47-7874 (時間外不通)  
 代表電話：0957-36-2500 (内線5414)